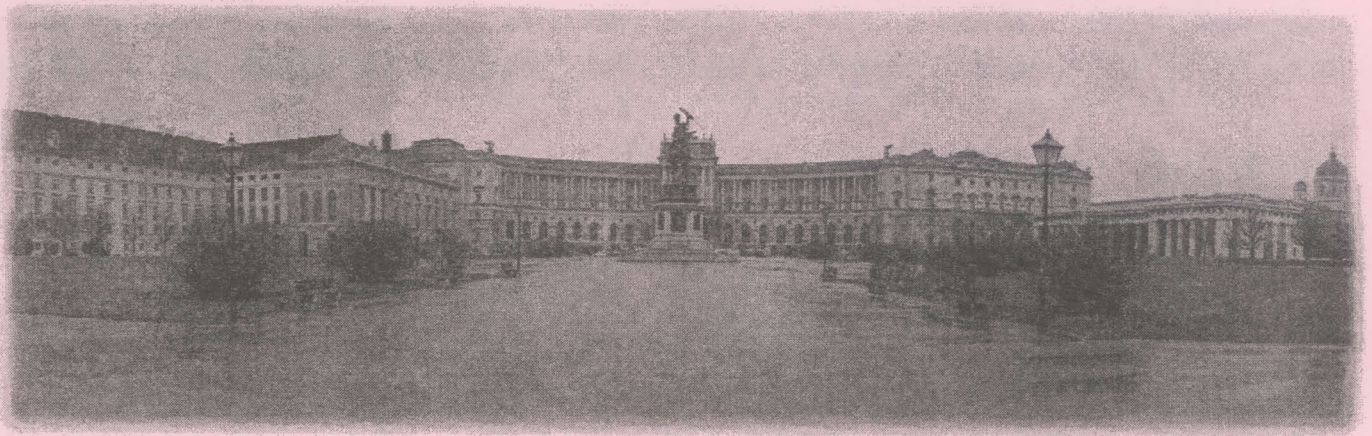


袖ヶ浦市音楽協会第87回定期演奏会(個人会員部門)

ガウラコンサート vol.11

世界の音楽めぐり



2018年9月2日(日)14:00開演(13:30開場)

袖ヶ浦市民会館大ホール

後援: 袖ヶ浦市教育委員会 木更津市教育委員会 君津市教育委員会 富津市教育委員会

ご挨拶

袖ヶ浦市音楽協会の個人会員部門として発足したガウラコンサートも、今回、第11回目のコンサートを迎えます。これも皆様方のご支援あってのことと感謝しております。

今回の特別企画は、～世界の音楽めぐり～と題し、出演者全員で様々な楽器を組み合わせ、パトタッチしながら演奏致します。子供さんから大人までお楽しみいただけるプログラムとなっておりますので、最後までごゆっくりとお楽しみください。

ロビー受付にて西日本豪雨災害募金を行っております、ご協力お願い致します。集まった募金は袖ヶ浦市を通じて被災地の皆様にお届け致します。 袖ヶ浦市音楽協会個人会員一同

I 部

1. 組曲「出雲路」 船山利夫作曲

尺八 井上喜義 第一箏 井上久子 第二箏 山村雅子 十七絃 菊池紀子

この曲は、作曲家を目指して上京し五年、生活は未だままならず、困窮と苦悩の中で、つる望郷の念を、郷土の風景に託して書かれた作品です。1960年(昭和35年)作曲)

一章 清水寺の暮色 松並木に続いてうっそうとした老木の生い茂る道を登っていくと、小高い山の中腹に木立に囲まれて清水寺がある。その鐘楼がなる頃、木陰を伝うそよ風が静かに暮色を運んでくる。

二章 祭り 社日神社の境内に笛が流れる頃、町には神輿がねり歩き、人々は祝い酒を飲んで安来節を唄う。祭りのざわめきの中に、ふと哀愁が漂うのは日本の祭りに独特の表情であろうか。

三章 穴道湖の夕映え 静かな日のたそがれ、穴道湖に夕映えが訪れ、空も水も一瞬金色に輝く。一陣の夕風にさざ波が立つと、波頭がきらきらと砕け散る。秋ならば陽はつるべ落としに、一刻の饗宴はたちまち終わりを告げる。初夏の頃なら、天地の運行に自分を任せ、暫し我を忘れる。

2. (1) お菓子と娘 西條八十作詞 橋本国彦作曲

(2) 「愛するうた」より『海と涙と私と』 やなせたかし作詞 木下牧子作曲

(3) 歌劇「シチリア島の夕べの祈り」より『ありがとう、愛する友よ』 ヴェルディ作曲

ソプラノ 小野寺汐莉 ピアノ 石橋里奈

最初にお送りする「お菓子と娘」は、日本語の歌詞の中に「巴里」を思い出させる言葉がつまっています。

“ボンジュール”“エクレール”“ラマルチーヌ”曲想もお洒落な1曲です。続いて、「愛するうた」という、やなせたかしの詩集を歌曲にしたものをお届けします。木下牧子の持つ、独特で繊細、どこかあたたかい雰囲気をお楽しみください。最後はアリアです。ヴェルディといえは「運命の力」や「アイーダ」といった、力強い曲が想像されますが、この『ありがとう、愛する友よ』は、シチリア島という地中海に位置する島が舞台のオペラです。どこかスパニッシュな港町を彷彿とさせる音楽を感じてください。

3. (1) 『初恋』 石川啄木作詞 越谷達之助作曲

(2) 『むこうむこう』 三井ふたば作詞 中田喜直作曲

(3) オペラ「蝶々夫人」より『ある晴れた日に』 プッチーニ作曲

ソプラノ 梶 圭子 ピアノ 福谷彩香

「初恋」: 誰にでもある誰でも持っている懐かしい初恋を詠んだ石川啄木の詩に素敵なメロディーがついています。「むこうむこう」: きっとみんな誰でも何処かずーと遠くに行ったら良いことがある、良い人に会えると思ったことがあるでしょう。そんな気持ちを歌った楽しい曲です。「ある晴れた日に」: 日本の長崎を舞台にしたプッチーニの有名なオペラ「蝶々夫人」の中で歌われるアリアです。ー ピンカートンがアメリカに帰ってしまってから3年がたちました。『3年たって駒鳥が巣を作る頃帰ってくるよ』と言ったのに駒鳥はとくに巣を作らない。皆は『もうお前は捨てられたのだ』と言うけれど私は必ず帰ってくると信じています。ー と歌っています。

4. (1) 見果てぬ夢 ミュージカル「ラ・マンチャの男」より JOE DARION 作詞 岩谷時子 訳詞 MITCH LEIGH 作曲
 (2) 君をのせて アニメ映画「天空の城ラピュタ」挿入歌 宮崎駿 作詞 久石譲 作曲
 (3) メリー・ウィドウ・ワルツ フランツ・レハール 作曲 日本語訳 滝 弘太郎

テナー 大河原敏雄 ピアノ 宮城美和子

- (1) 見果てぬ夢 ミュージカル「ラ・マンチャの男」より
 スペインの作家、セルバンテスの小説「ドン・キホーテ」をもとに、テイル・ワッサーマンの脚本、ミッチ・リー音楽による1965年のブロードウェイ・ミュージカル「ラ・マンチャの男 (Man of La Mancha)」の主題歌。一見愚かに見えても、実は素晴らしい男の一面を見事に表現した曲。
 (2) 君をのせて アニメ映画「天空の城ラピュタ」挿入歌
 1986年公開のスタジオジブリ製作のアニメ映画「天空の城ラピュタ」のエンディングテーマとして作られた。歌詞は少年パズーの視点から描写されており、ラピュタを求めて志半ばで倒れた父の「熱い想い」と、優しい母のまなざしを胸に、パズーはシータと出会い、ラピュタへと冒険の旅を進めていく。
 (3) メリー・ウィドウ・ワルツ
 オペレッタ「メリー・ウィドウ」の中で歌われる愛のワルツ。センチメンタルで上品な二重唱。梶 圭子とデュエット。

5. ピアノソナタ第9番 K.311 第1楽章、第3楽章 モーツァルト作曲

ピアノ 石橋里奈

モーツァルトがパリに向かう途中のマンハイムで作曲したソナタ。K.309と同じ時期に作曲されており、モーツァルトらしい明るく可愛らしいソナタとなっている。

第1楽章 ソナタ形式で書かれ、オーケストラのトゥッティを思わせる力強いアルペジオで始まり、それに軽快な旋律が続く。

第3楽章 前打音の装飾をとともなう軽快な主題によるロンド。音階の連続や即興的なパッセージを多く含む点がK.309とよく似ている。

休憩

II部

6. (1) Nocturne (夜想曲) C. Henze (カール・ヘンツェ) 作曲
 (2) Under the Wood tree (緑の木陰にて) C. Henze (カール・ヘンツェ) 作曲
 (3) Kleine Romanze (小さなロマンス) Luise Walker (レイゼ・ワルカー) 作曲

ギター 川島 悟

「夜想曲」「緑の木陰にて」は、ともにドイツのカール・ヘンツェの曲。易しい美しいメロディーを持った曲として、ギター愛好家が必ず一度は弾いていると言っても過言ではない。多くの人たちに親しまれている。「小さなロマンス」は近代の女性ギタリスト三人の中に入るオーストラリアのレイゼ・ワルカーの曲。ウィーンで生まれたギタリストで「小さなロマンス」は彼女の作品の中では、レパートリーとしてとしてよく演奏されている。

7. 特別企画～世界の音楽めぐり～ 演奏 出演者全員 ナレーター 石橋里奈

- (1) フランス/ドビュッシー アラベスク… ピアノ 石橋里奈
 (2) イギリス/埴生の宿… 歌 山村雅子 ピアノ 宮城美和子
 (3) 中国/草原情歌… 歌 梶圭子 ピアノ 福谷彩香
 (4) イタリア/サンタ・ルチア… 歌 小野寺汐莉 ピアノ 石橋里奈
 (5) ペルー/コンドルは飛んでいく
 … 尺八 井上喜義 リコーダ 山村雅子 箏 井上久子 十七絃 菊池紀子 ギター 川島 悟
 (6) ロシア/ともしび… 歌・ギター 川島 悟 歌 大河原敏雄
 (7) 日本/さくら… 箏 井上久子 山村雅子 小野寺汐莉 十七絃 菊池紀子

8. エンディング みんなで歌おう 指揮 小野寺汐莉 ピアノ 福谷彩香 光のコスモス (袖ヶ浦市民歌) 蛍の光 (スコットランド民謡)

Profile (五十音順)

石橋里奈(ピアノ): 東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業,同大学大学院ピアノ科修了.ピアノを安藤久仁子,鳥居さお梨,迫昭嘉,弘中孝の各氏に師事.自主企画コンサートや,施設・病院でのボランティアコンサートを精力的に行っている. *Piacere*ピアノ教室主宰.木更津女声合唱団,さくらコーラス伴奏者.かずさFM「ランチタイムガーデン」パーソナリティ.木更津市在住.

井上喜義(尺八): 船川利夫に師事,尺八師範.1976年ビクター 船川利夫作品集「覚」収録メンバー.1982年NHK今日の邦楽出演.二人のコンサート4回.2005年CD「夢」リリース.2010年袖ヶ浦市民会館にて「船川利夫の世界」開催.2011年ブラジルイタジャイ市公演.2012,2014年安来市「船川利夫を聴く知るコンサート」特別出演.平和を願う音楽家の会代表.三曲睦会代表.袖ヶ浦市在住.

井上久子(箏): 船川利夫に師事.箏曲師範.二人のコンサート4回.2005年CD「夢」リリース.2010年袖ヶ浦市民会館にて「船川利夫の世界」開催.2011年イタジャイ市公演.2012,2014年安来市「船川利夫を聴く知るコンサート」特別出演.千葉県特別非常勤講師として2万名をこえる小中学生に授業.現,平和を願う音楽家の会会員,三曲睦会会員,おこと楽坊・もみじ代表.袖ヶ浦市在住.

大河原敏雄(テナー): 早稲田大学在学中,男声合唱団「グリークラブ」に所属.1979年スイスで開かれた「ヨーロッパ音楽祭」に参加.1986年女声合唱団「アルテリーベ」を結成し,20数年間その指導にあたった.「かずさ音楽祭」の第九の合唱指導や近隣の小・中学校の合唱指導に携わる.現在岩根公民館長として勤務する傍ら,子守唄や世界の民謡を教材とした社会科授業づくりに取り組んでいる.

小野寺夕莉(ソプラノ): 聖徳大学音楽学部音楽総合学科音楽教員養成コース卒業.同学部卒業演奏会出演.声楽を木村満壽美,星野行江の各氏に師事.かずさ声楽研究会主催の「アリエッタコンサート」など地域の演奏会に出演のほか,アンサンブル「宝石箱」の一員として合唱祭などにも出演.現在,袖ヶ浦市立中学校勤務.袖ヶ浦市音楽協会,かずさ声楽研究会会員.

梶圭子(ソプラノ): 一時期女性合唱団「カリヨン」に所属.鈴木賀子先生の指導を受ける.15年前より声楽を学び始める.千葉のカルチャーでよい指導者に恵まれ現在に至る.声楽をオペラ歌手藤原歌劇団団員バスバルトン三浦克次・松本衣子・鷺海由子に師事.主に千葉と東京で活動.木更津市在住.

川島 悟(ギター): ギターとの出会いは中学生の頃.自己流で弾き語りを始め,学園祭で歌ったのが初ステージ.柔らかなナイロン弦のクラシックギターの音が好きで,楽譜と格闘しながら独奏にも挑戦した.昨年から音楽協会の仲間入りをし,弾き語りを中心にささやかに活動している.袖ヶ浦市在住.

菊池紀子(箏・十七絃): 15才より箏を井上久子に師事.音楽協会のコンサート,袖ヶ浦市のスクールコンサート等に多数出演.2013年板橋児童館にて箏のコンサート開催.2014年小学生対象のお箏教室開始.2017年千葉県特別非常勤講師として袖ヶ浦市小中学校の箏の授業を行う.船川邦楽研究所箏曲師範.三曲睦会メンバー.袖ヶ浦市出身.東京都在住.

福谷彩香(ピアノ)賛助出演: 上野学園大学短期大学部音楽科ピアノ専門卒業.現在は自宅で後進の指導にあたる他,女声合唱「アリエッタ」,木更津市民合唱団,袖ヶ浦混声合唱団の伴奏者,アンサンブル *arioso* のメンバーとして活動中.君津市在住.

宮城美和子(ピアノ)賛助出演: 上野学園大学器楽学部ピアノ科卒業.卒業後エレクトーンハウスインストラクター,ヤマハ音楽教室システム講師として伊藤楽器に就職.京成バラ園のレストラン「ピアガーデン」にてピアノコンサートを開催.現在は木更津市立金田中学校音楽科教諭.

山村雅子(箏): 3才の頃より母から箏を学ぶ.作曲家船川利夫の薫陶をうけ育つ.中・高・大学でトランペットを吹奏.金井敬に指揮の手ほどきを受ける.同氏主催の声楽アンサンブルメンバー.声楽を広瀬奈緒に学ぶ.2012年ヴェルディ「レクイエム」オーストリア公演に参加.複協奏曲,交響詩「海」他船川利夫作品を多数指揮.船川邦楽研究所箏曲師範.木更津市の小学校勤務.袖ヶ浦市在住.